



facebook 配信

菜の花の花言葉は「元気いっぱい!!」
滝川市内の町内会の「いま」をお届けします

コミュニティ n e w s 菜の花

2024年2月号

編集：発行／滝川市・滝川市町内会連合会連絡協議会
滝川市市民生活部くらし支援課 TEL 28-8012

たきかわの「町内会は今」。その結果は!?

「令和5年度 町内会アンケート」を実施しました。

滝川市内の町内会の現在の活動や抱えている課題について把握するため、276 の町内会に対してアンケート調査を実施しました。

このアンケートは2年前にも実施しており、前回の調査結果との比較から「町内会のいま」を分析することができます。

アンケート内容は、大きく分けて①役員について ②活動について ③課題について問うもので、町内会加入率もこのアンケートを元に割り出しています。ただいま集計中で、結果については、本ニュースでご紹介します。ご協力いただきました町内会の皆様、ありがとうございました。

令和5年度 司内会アンケート	
■司内会員名	■会員登録用紙 記入欄
■司内会員名	■会員登録用紙 記入欄
■司内会員登録用紙	世帯
■司内会員登録用紙	世帯 (知りうる範囲で結構です)
なし... 未加入がない場合は「なし」に〇をつけてください	
下記の態について、ご記入または、現状に当たるものを選んで〇をつけてください。	
問1 司内会員について 会員不在の場合は、会長の代理となっている方について	
年齢 ①30歳未満 ②30歳代 ③40歳代 ④50歳代 ⑤60歳代	
性別 ①男性 ②女性 ③若くない ④自由記載 ()	
職業 ①社会員 ②自営業 ③農林漁 ④体力職員 ⑤公務員 ⑥無職 ⑦その他 在籍年数 ①1年未満 ②1年以上3年未満 ③3年以上5年未満 ④5年以上10年未満 ⑤10年以上20年未満 ⑥20年以上	
任期 ①1年 ②2年 ③3年 ④4年 ⑤なし ⑥その他 ()	

地域の美化活動は、私の健康にもつながっています。

啓南団地3区町内会 会長 田中 稔 さん



転勤族だった田中さんが退職後、滝川暮らしを選んだのは「住みやすさ」でした。町内会長歴23年。「ご近所の方々に恵まれました」。笑顔で、縁あった皆さんとの思い出を振り返っていました。

私の町内会は道営の啓南団地入居者で構成しています。現在、団地の改修工事が進められ、新しい団地へと移り始めています。

私は、会長を引き受けてから、地域の皆さんのが気持ちのいい環境で暮らせるよう、特に美化活動に力を入れています。2～3日に1度、私の住む団地からお隣の市営住宅までゴミ拾いをするのが習慣となっています。

ゴミ拾いをしていると、「お疲れさま」と声をかけてもらい、私自身の身体と心の健康づくりにもおおいに役立っています。

広報配達は必ず顔をみて手渡し、お元気かどうか確かめるようにしています。高齢者も多い地域ですが、誰もが安心して暮らせるよう、これからもお手伝いしたいと思います。



啓南団地3区町内会会長
田中 稔さん

春と秋のクリーンティには、団地周辺や公園の清掃に取り組んでいます。皆さん都合をつけ、積極的に参加してくれるのはうれしいことです。地域をきれいにすることは、住む者の役割として大切なことですし、清掃活動をきっかけに、知り合いとなった方々が会話をするようになるなど交流が広がってくれているのが何よりの成果だと思っています。

会長9年目、広報たきかわに田中さんの美化活動が紹介されました(平成21年12月号)

野鳥・野生動物にエサをあげないで！



自然のままでいることが、一番の「しあわせ」です

「かわいいから」「かわいそだから」。こんな考えだけでエサを与える行動が野鳥や野生動物を苦しめ、まわりの人たちへ迷惑をかけることになります。エサやりは、一見ほほえましく生き物を愛護している行動に見えますが、様々なトラブルの要因になっています！

エサやりが原因で、こんなトラブルに!!

■カラス

エサを与えられると1回の産卵でより多くの卵を産み、その結果個体数が増えてしまいます。

特に繁殖期には、幼鳥を守るため人を威嚇・攻撃するとともに、人を警戒しないカラスがゴミを荒らすことにもつながります。

■ハト

人を怖がらなくなつたハトは、ベランダや屋根に集まり、軒下や壁の隙間に巣を作ってしまいます。

ハトが集まると、糞・羽毛などで屋根や車を汚すだけではなく、病気やアレルギー疾患を誘発する可能性もあります。

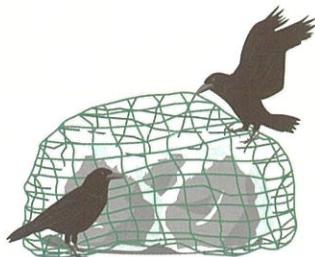
■キツネ

頻繁に住宅地に出没し、交通事故や家庭菜園を荒らすことにつながっています。

また、キツネにはエキノコックスが寄生している場合があり、糞には人への感染源となる虫卵が含まれていることもあります。

あなたの何気ないエサやりが、野生動物を苦しめます!!

野鳥や野生動物は、生まれながら、自らが生きていくために、自然の中で子孫を残す営みを守ってきています。それを人の手で乱してしまうと、自らエサを見つける能力が衰退してしまうとともに、容易に多くのエサを取りすぎてしまうため、栄養過多となり、太り過ぎや病気から寿命を縮めることになってしまいます。エサやりはしないようにしましょう。



防災ハンドブック

一家に一冊

1冊 60円

町連協未加入町内会は、
送料をご負担願います。



一般社団法人北海道町内会連合会発行の「防災ハンドブック」。町内会の防災活動のひとつとして購入しませんか。町内会で取りまとめのうえ、くらし支援課までお申し込みください。災害に対する日頃の備え、お忘れなく。

数字で見る町内会事情

32

市道の町内会除雪に取り組んでいる
町内会(連合含む)の数(件)

会長変更手続きは
電話でOKです!!

くらし支援課(市役所3F)
0125-28-8012



この情報紙は、共同募金の助成を受けて発行しています。